

平成28年度循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
西濃地域	大垣市、瑞穂市、本巣市、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町、北方町	平成22年度～平成26年度	平成22年度～平成26年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標		現状(割合※1) (平成20年度)	目標(割合※1) (平成27年度) A	実績(※割合1) (平成27年度) B	実績B /目標A
排出量	事業系 総排出量	25,650 t	23,655 t (-7.8 %)	19,809 t (-22.8 %)	83.7 %
	1事業所あたりの排出量	2.084 t	1.922 t (-7.8 %)	1.846 t (-11.4 %)	96.0 %
	家庭系 総排出量	42,606 t	39,573 t (-7.1 %)	52,110 t (122.3 %)	131.7 %
	1人あたりの排出量	153 kg/人	148 kg/人 (-3.3 %)	189 kg/人 (123.5 %)	127.7 %
	合計 事業系家庭系総排出量合計	68,256 t	63,228 t (-7.4 %)	71,919 t (5.4 %)	113.7 %
再生利用量	直接資源化量	5,247 t (7.7 %)	7,575 t (12.0 %)	6,645 t (9.2 %)	87.7 %
	総資源化量	22,987 t (28.7 %)	24,667 t (30.3 %)	13,476 t (17.7 %)	54.6 %
熱回収量	熱回収量	4,341 GJ	4,355 GJ	4,498 GJ	
減量化量	中間処理による減量化量	52,108 t (76.3 %)	46,108 t (72.9 %)	58,980 t (82.0 %)	127.9 %
最終処分量	埋立最終処分量	4,951 t (7.3 %)	4,441 t (7.0 %)	2,035 t (2.8 %)	45.8 %

※1 排出量は現状に対する割合、その他の指標は排出量に対する割合

※2 但し、総資源化量については、当該年度の発生量(集団回収量等含む)に対する割合を示す。

(生活排水処理)

指 標		現 状 (平成20年度)	目 標 (平成27年度) A	実 績 (平成27年度) B	実績B /目標A
総人口		226,829 人	217,812 人	222,140 人	-
公共下水道	污水衛生処理人口	36,851 人	70,956 人	52,535 人	74.0 %
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	16.2 %	32.6 %	23.6 %	72.4 %
集落排水施設等	污水衛生処理人口	16,102 人	24,905 人	20,251 人	81.3 %
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	7.1 %	11.4 %	9.1 %	79.8 %
コミュニティ・プラント	污水衛生処理人口	1,330 人	1,800 人	1,841 人	102.3 %
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	0.6 %	0.8 %	0.8 %	100.0 %
合併処理浄化槽等	污水衛生処理人口	54,927 人	68,084 人	68,305 人	100.3 %
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	24.2 %	31.3 %	30.7 %	98.1 %
未処理人口	污水衛生未処理人口	117,619 人	52,067 人	79,208 人	152.1 %

2 各施策の実施状況 (1)

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	11	視察見学者などに対する啓蒙・啓発	組合	ごみ焼却施設視察者及び屋内温水プール利用者への3Rの推進	平成22年度～平成26年度	<p>【組合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画期間5年間に施設視察者9,289人に対し、3Rの啓蒙・啓発を実施した。 ・屋内温水プールのロビーに焼却施設とプールの連動を映像で紹介する大パネルを設置した。
	12	集団回収の支援	構成市町	<ul style="list-style-type: none"> ・組織づくり ・計画化、定期化、回収量の把握 ・助成制度の見直し 	平成22年度～平成26年度	<p>【大垣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源分別回収事業奨励金制度をPRし普及推進した。 <p>【瑞穂市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源類集団回収などの助成制度（報奨金・奨励金）手続きの際に、回収量に関するデータの提出を依頼し、集団回収による回収量を把握している。 <p>【本巣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源類集団回収奨励金を実施。年度末には各団体に年間回収量の照会を実施した。 (概要：回収重量に1キログラム当たり7円を乗じて得た額から資源回収業者買取価格を控除した額を交付) <p>【神戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞紙、ダンボール紙、雑誌・チラシ類、古着類を集団回収する町内の団体に対し、故紙類集団回収奨励金を5年間で延べ583団体に交付した。 <p>【輪之内町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校における集団資源回収支援のため、回収量1kgあたり4円の補助金制度を継続実施した。

2 各施策の実施状況 (2)

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	12	集団回収の支援	構成市町	<ul style="list-style-type: none"> ・組織づくり ・計画化、定期化、回収量の把握 ・助成制度の見直し 	平成 22 年度～ 平成 26 年度	<p>【安八町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル奨励金交付要綱に基づき、平成 11 年度から実施。8 円/kg 約 40 団体へ交付。 <p>【揖斐川町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTA 活動による古紙回収について町広報誌にて紹介している。 <p>【大野町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古紙回収 年 6 回実施。 <p>【池田町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供会や老人クラブ等の集団回収（古紙類、雑誌類、繊維類、ダンボール類）に対し 3 円/kg の助成を継続実施。 <p>【北方町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和 62 年度より新聞紙、ダンボール、雑誌類、紙類の集団回収を行った団体に対して、回収量に応じて奨励金を交付。
	13	住民の自主的な排出抑制等の促進	構成市町	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動 ・助成制度の創設 ・イベントの開催 	平成 22 年度～ 平成 26 年度	<p>【大垣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①公共施設等を活用した広報・啓発活動の推進 ・クリーンセンター及びリサイクルセンター見学を実施し、ごみ処理の現状、減量化及び 4R 等について啓発した。 ②環境情報のタイムリーな提供、質的充実 ・家庭用及び事業所用ごみ減量化アクションプランを作成配布し啓発した。 ・毎年リサイクル資料を作成し、市ホームページに掲載し啓発した。

2 各施策の実施状況 (3)

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	13	住民の自主的な排出抑制等の促進	構成市町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報活動 ・ 助成制度の創設 ・ イベントの開催 	平成 22 年度～ 平成 26 年度	<p>【大垣市】</p> <p>③学校教育及び生涯学習、勉強会等を通じた広報・啓発活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出前講座を実施し、環境保全、ごみ処理の現状及び 4R 等について啓発した。 <p>④参加・体験型の活動の場や機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境について楽しく学び実践につなげることを目的として市民団体が中心となり開催する、平成 25 年度で第 14 回目となる「環境市民フェスティバル」において、ダンボールコンポスト講習会、リサイクル家具の販売などを実施し 4R 等について啓発した。 <p>⑤助成・補助制度等の見直し・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生ごみ処理容器購入補助制度、平成 19 年度から開始したダンボールコンポスト推進事業、資源分別回収事業奨励金制度を広報紙及ホームページで PR し普及推進した。 ・ 平成 24 年 6 月から剪定枝粉碎機貸出事業を開始し、もえるごみとなる剪定枝の堆肥化等を推進した。 <p>⑥活動リーダーの設置・育成、交流・ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域自治会毎に「廃棄物減量等推進委員」を委任し、廃棄物適正排出、減量化及びリサイクルについて、年 1 回研修会を開催した。 ・ 学識経験者、業界団体関係者、助成団体関係者、一般団体関係者、市民等からなる「廃棄物減量等推進審議会」を年 1 回以上開催し、市施策などについて意見聴衆した。

2 各施策の実施状況 (4)

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	13	住民の自主的な排出抑制等の促進	構成市町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報活動 ・ 助成制度の創設 ・ イベントの開催 	平成 22 年度～ 平成 26 年度	<p>【本巢市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会ごとにごみに関する減量啓発・分別指導・リサイクルの促進などを行う廃棄物減量推進員を委嘱し、年に 1 回廃棄物減量推進員会議を実施。 <p>【神戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ごみ排出量抑制意識を醸成するため、平成 25 年度から生ごみの減量化講座を開催しており、延べ 280 人が参加した。 <p>【輪之内町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元自治会に対するごみ分別・減量化出張説明会を継続実施した。 <p>【揖斐川町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生ごみ堆肥化装置の設置補助を実施。 <p>【池田町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民が自主的に排出抑制に取り組むように、環境イベント等を利用し、多くの人に参加してもらうよう広報活動等の啓発を実施。 <p>【北方町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町広報誌・ホームページで排出抑制の記事を掲載。 ・ 生ごみを堆肥にする資源活用及び生ごみの減量化を目的にダンボールコンポストの導入。平成 26 年度より半額助成。 ・ ボカシ助成制度を実施。

2 各施策の実施状況 (5)

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	14	企業等への責任分担と協力の要請	構成市町	<ul style="list-style-type: none"> ・小売店等の組合への協力要請 ・過剰包装の自粛等の要望 ・適正処理困難物等のメーカー回収の要望 	平成 22 年度～平成 26 年度	<p>【大垣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 20 年 3 月から市民団体、事業者、行政の協働で「レジ袋のない運動」を展開し、市内協力店舗（平成 25 年度実績：13 事業者 31 店舗）でレジ袋有料化を実施した。
	15	バイオマスの有効利用	構成市町	<ul style="list-style-type: none"> ・バイオマスの活用方法の検討 	平成 22 年度～平成 26 年度	<p>【大垣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市クリーンセンターにおいて、発電を実施し電力を売却（平成 20 年 3 月から）した。 <p>【揖斐川町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオマスタウン構想に基づき、農業集落排水処理施設に汚泥の堆肥化設備を設置。
	16	有料化の検討	構成市町組合	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理手数料の適正化 	平成 22 年度～平成 26 年度	<p>【組合・構成市町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組合の平成 23 年に事業系ごみ処理手数料の改正を実施。手数料 900 円/100kg から 100 円/10kg に変更) <p>【大垣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年 4 月から、もえるごみの持込処理手数料金を変更した。（100 kg 900 円から 10 kg 100 円に変更） <p>【瑞穂市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年 8 月から、粗大ごみの有料化を実施。 <p>【北方町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 26 年度より指定ごみ袋制度を導入（指定ごみ袋：大 1 袋 50 円、小 1 袋 30 円）

2 各施策の実施状況 (6)

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間	施策の実績
発生抑制、再使用の推進	17	生活排水対策	構成市町	<ul style="list-style-type: none"> 生活排水対策の重要性を啓発 三角コーナ等の普及促進 環境学習の推進 	平成22年度～平成26年度	<p>【瑞穂市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成22～26年度に計13回、市内小中学校の児童生徒を対象に生活排水に関する授業を実施した。授業では、①水循環の仕組み②河川の汚れ実地調査③下水道施設の見学などを実施した。 <p>【神戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業で、町のリサイクル拠点施設「エコプラザごうど」を見学・分別作業体験してもらい、環境学習の場を設けている。 <p>【輪之内町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年度より、地元自治会に対するごみ分別・減量化出張説明会において、生活排水対策の重要性（公共下水道への接続や合併処理浄化槽への転換）についても説明を開始した。 <p>【揖斐川町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学生を対象としたカワゲラウォッチングを実施。 <p>【構成市町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報で単独処理浄化槽から下水道・合併処理浄化槽への切り替えを啓発している。
処理体制の構築、変更に関するもの	21	家庭ごみの処理体制	構成市町	資源ごみの分別収集の普及啓発、また、必要に応じ、新たなより細かい分別収集のあり方を確立する	平成22年度～平成26年度	<p>【大垣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成24年3月にリサイクルセンターを整備し同年4月に稼働させ、プラスチック製容器包装の資源ごみとしての分別収集を開始した。 小型家電リサイクル法制定に基づき、平成25年7月から収集のもえないごみからピックアップ回収を、また、クリーンセンターへの持込回収を開始した。

2 各施策の実施状況 (7)

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間	施策の実績
処理体制の構築、変更に関するもの	21	家庭ごみの処理体制	構成市町	資源ごみの分別収集の普及啓発、また、必要に応じ、新たなより細かい分別収集のあり方を確立する	平成22年度～平成26年度	<p>【本巢市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各自治会に廃棄物減量推進員を委嘱し、年に1回廃棄物減量推進員会議を実施。 <p>【神戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成24年3月に家庭ごみ分別辞典を作成し、全戸配布した。 <p>【安八町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年1回、夏頃、廃棄物減量等推進員研修会の開催を実施。 <p>【揖斐川町】</p> <ul style="list-style-type: none"> リサイクル推進員に対し、資源ごみ分別について説明会を実施。 <p>【大野町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各家庭に、分別辞典・ポスター等を配布。 <p>【池田町】</p> <ul style="list-style-type: none"> リサイクル資源の分別啓発を継続実施。 <p>【北方町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 資源ごみの分別収集の普及啓発を行っている。
	22	事業系一般廃棄物の処理体制	構成市町組合	事業系一般廃棄物の排出抑制対策を実施する産業廃棄物との区分を明確化する	平成22年度～平成26年度	<p>【大垣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎年、大規模及び小規模事業所約900件に一般廃棄物減量計画書の提出依頼を実施し分析した。 未提出事業所には立入調査を実施し、適正排出及び資源化等について指導した。 事業者用ごみ減量化パンフレットを作成し配布した。 クリーンセンター搬入時に、適正排出等について指導を実施した。

2 各施策の実施状況 (8)

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間	施策の実績
処理体制の構築、変更に関するもの	23	一般廃棄物処理施設で併せて処理する産業廃棄物	構成市町組合	併せ処理について適宜検討する	平成22年度～平成26年度	<p>【大垣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリーンセンター搬入時に、適正排出等について指導を実施した。 <p>【神戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町最終処分場で、陶器類、瓦、土砂、コンクリートブロックを埋め立て処理。
	24	生活排水の処理	構成市町	公共下水道や合併浄化槽を整備することで未処理人口の削減を図る	平成22年度～平成26年度	<p>【構成市町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年間で未処理人口が38,411人減少。生活排水処理率が48.1%から64.3%に上昇。
施設整備	1	一般廃棄物最終処分場整備	組合	一般廃棄物最終処分場整備	平成25年度～平成26年度	<p>【組合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度～平成27年度の3カ年事業で、一般廃棄物最終処分場を整備・竣工し、平成28年4月に稼働開始した。
	2～11	浄化槽設置整備	構成市町	浄化槽設置整備	平成22年度～平成26年度	<p>【構成市町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽設置整備事業により2,781基、浄化槽市町村整備推進事業により56基の整備費補助を行った。
計画支援	31	1の計画支援	組合	実施設計	平成24年度	<p>【組合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物最終処分場の実施設計書を作成した。
	12	長寿命化計画作成支援	組合	長寿命化計画作成	平成23年度	<p>【組合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流動床炉についてごみ焼却施設の長寿命化計画を策定し、延命化目標年を平成42年度とした。

2 各施策の実施状況 (9)

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間	施策の実績
その他	41	スラグの利用 推進及び普及 啓発等	構成市町 組合	スラグを使用したコン クリート 2 次製品等の利用 推進や普及啓発等	平成 22 年度～ 平成 26 年度	<p>【組合】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 23 年 9 月に溶融スラグの JIS 認証を取得し、全量を再資源化している。 <p>【構成市町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共事業でコンクリート 2 次製品を使用。
	42	不法投棄対策	構成市町 組合	地域の自治会などと協力 し、分別区分の徹底及び パトロールの強化	平成 22 年度～ 平成 26 年度	<p>【大垣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平日毎日衛生パトロールを実施した。 地域自治会から要望がある場合、ごみステーションでのごみ排出指導を実施した。 <p>【瑞穂市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治会と協力し啓発看板の設置を行った。 <p>【本巣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ポイ捨て・不法投棄防止看板の設置、広報等で周知を行っている。また、日日雇用として環境監視員を雇い、市内をパトロールしている。 <p>【神戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 警察と協力し、パトロールを実施している。 <p>【輪之内町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎週月曜日と金曜日に環境パトロールを継続実施した。 <p>【安八町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 26 年度より、「ごみのポイ捨て」対策としてシルバー人材センターへ委託し、1 地区 2 名体制の 3 地区を毎週月曜日、2 時間クリーンパトロールを実施し、美しい町づくりをおこなっている。

2 各施策の実施状況 (10)

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間	施策の実績
その他	42	不法投棄対策	構成市町組合	地域の自治会などと協力し、分別区分の徹底及びパトロールの強化	平成22年度～平成26年度	<p>【揖斐川町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監視パトロールを実施している。 <p>【大野町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町職員及び町委託業者にてパトロールの実施。 <p>【北方町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に不法投棄のパトロールを行っている。
	43	廃家電及びパソコンのリサイクルに関する普及・啓発	構成市町組合	適切に回収、再商品化がなされるよう関係団体や小売店等と協力して普及・啓発を図る	平成22年度～平成26年度	<p>【大垣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分け方・出し方パンフレットを作成、全戸配布して普及啓発を実施した。 ・小型家電リサイクル法制定に基づき、平成25年7月から収集のもえないごみからピックアップ回収を、また、クリーンセンターへの持込回収を試験的に開始した。 <p>【瑞穂市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度に民間企業（収集運搬業者）が設置した使用済小型家電等の無料回収所を市の一般廃棄物処理計画内で集積場の一つとして位置づけ、処分について市民から市へ相談等があった場合には、積極的に案内をしている。 <p>【大野町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報活動の実施。

2 各施策の実施状況 (11)

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間	施策の実績
その他	44	災害時の廃棄物処理に関する事項	構成市町組合	周辺の焼却施設等との連携体制を構築し、緊急事態に備える	平成22年度～平成26年度	<p>【大垣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年6月に大規模災害時の一般廃棄物(し尿・浄化槽汚泥、一般ごみ、燃えないごみ)の収集・運搬にかかる無償救援協定を、新たに8団体と締結した。(合計10団体と締結) <p>【瑞穂市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成24年3月に災害廃棄物処理計画を策定。 <p>【本巣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成24年3月に災害廃棄物処理計画を策定。 <p>【神戸町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 周辺の焼却施設との連携はもとより、関係団体と救援協定を締結した。 <p>【揖斐川町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年3月に災害廃棄物処理計画を策定。 <p>【大野町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域防災計画にて対応マニュアルの策定。平成24年3月に災害廃棄物処理計画を策定。

3 目標の達成状況に関する評価

【ごみ処理】

・排出量

事業系総排出量および事業所あたりの排出量は可燃ごみ処理手数料の値上げ等の施策により目標を達成できたものの、家庭系総排出量及び1人あたりの排出量は平成20年度の現状から約20%の増加となった。その結果、事業系家庭系総排出量合計も目標を達成することができなかった。

・再生利用量

直接資源化量は分別収集の徹底、プラスチック製容器包装の資源化、小型家電の回収などにより平成20年度の現状より25%以上増加したものの目標を達成することができなかった。総資源化量についても、民間による古紙類の拠点回収が増えた影響で集団回収量が平成20年度の現状より半減しており、目標を達成することができなかった。

・熱回収量

組合焼却施設から発生する熱回収量は、隣接する温水プールの使用日数増加により目標を達成することができた。

・減量化量・最終処分量

焼却・熔融施設における資源化を進めたことにより、減量化量、最終処分量のいずれも目標を達成することができた。

【生活排水処理】

平成20年度と比較して、公共下水道や集落排水施設への拡大・接続や合併処理浄化槽への切り替えは進み未処理人口は減少したものの、公共下水道、集落排水施設及び未処理人口は目標を達成できず、生活排水処理率も平成27年度の実績が64.3%と、目標の76.1%を達成できなかった。

(都道府県知事の所見)

ごみ処理のうち、目標達成ができなかった主な項目は、家庭系の総排出量及び1人当たりの排出量、事業系家庭系総排出量合計、再生利用量の総資源化量などである。

これらの目標の未達成への対応は、改善計画にあるとおり、新たな品目の有料化の検討、啓発活動の推進、新たな集団回収品目の検討などを適切に実施していただきたい。

また、生活排水処理については、汚水衛生処理人口の目標が達成できなかったことから、啓発活動の推進とともに着実な生活排水処理施設の整備を図られたい。